

3月22日(月)2限 3限 小西洋平先生の3年生対象社会福祉士対策講座を見学させていただきました。

以下その感想を述べさせていただきます。

今回の授業は、小西洋平先生が通常授業と同じように社会福祉士対策講座を進めていき、その中で、中島恒雄総長先生が授業の進め方に関して、アドバイスを行っていくという形となっておりました。

小西先生は、授業開始時から、マーカーと赤入れしたご自身のテキストを画面共有されてきました。言葉で説明してだけでなく、視覚からも、どうテキストを効果的に使っていけばよいのか分かり易く、また、折に触れ、「重要な箇所はマーカーを引き、間違った箇所は直していくように」と、指導が入るため、その都度、学生も重要な箇所を再認識でき、効率的な勉強の仕方を習慣化できるのではないかと感じました。

また、テキストを大きな声で読む、考える、答えを出し暗記するといった、細かく時間で区切られたリズムカルな授業展開が、学生にとって集中の途切れない環境であるとも感じました。

さらに、小西先生の授業に、その場で中島総長先生がアドバイスを行うことにより、大学が一環となり、より良い教育を目指し、国家試験対策・資格試験対策に真剣に取り組んでいるということが学生にも伝わったのではないかと思います。

授業の中で中島総長先生が繰り返し小西先生にご教示されていた、「授業内容を単純化して暗記させるように」「単純明快にして意味が分かるように教えるように」という言葉に、限られた時間を有効に使い、効率的な学習を学生にさせていきたいという、中島恒雄総長先生の熱い気持ちを感じ取ることができました。

問題の核となる部分を一番理解している教員が答えを単純化して示し、本当に必要な事のみを暗記させる。焦点を究極まで絞り徹底して繰り返し暗記させる。中島恒雄総長先生が研究されてきた教育方法と、教員の先生方の熱心な指導が、学生を国家試験合格・資格試験合格に導いていくのだと実感することのできる授業でした。

貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。